

報道関係者各位

2021年5月13日 配信 No.2021-06 立命館アジア太平洋大学 (APU)

国連世界観光機関(UNWTO)による観光学教育の国際認証「TedOual(テッドコール)」の再認証を最長有効期間の4年で取得

2021年4月、立命館アジア太平洋大学(APU、所在地:大分県別府市、学長:出口治明)は、国連世界観光機関(UNWTO)が実施する観光教育認証TedQual「UNWTO. TedQual(Tourism Education Quality)」で再認証を取得しました。認証有効期間は4年間で、TedQualの評価では最高評価を得た教育機関に与えられるものです。APUは、2018年3月に日本の私立大学で初めてTedQualの認証を受け、今回が1回目の再認証になります。

UNWTO
CERTIFIED
TOURISM EDUCATION
tedQual

今回の再認証では、APUの多文化・多言語環境、キャンパスが立地する別府の観光 産業、地元産業・コミュニティに精通する観光学関連の教員が多数在籍していることなどが高く評価され、最長の4年の認証期間が付与されました。

【世界の認証教育機関数】 (2021年5月現在、UNWTOウェブサイト参照)

アフリカ: 2、南北アメリカ大陸: 25 アジア・オセアニア: 29 (日本の大学: 和歌山大学、APU)、

ヨーロッパ:20校、中東:5校



TedQual認証取得により何が変わるのか?

本学のアジア太平洋学部に属する4つの学修分野のひとつである観光学分野では、 国際観光都市別府に立地するという地の利を生かしつつ、海外及び地域との協 働学修・研究に力を入れてきました。

このTedQual取得により、APUが国際的なネットワークに加わり、アジア太平洋学部の観光学分野が国際的な教育・研究連携をしていく上で、重要なネットワーク構築(大学間・専攻間の交流や、協定締結など)の強化に取り組み、学部・大学院教育に活かしていきます。2018年の認証取得以来、APUでは世界の観光学の研究者を集めて、オンラインで地域の観光をテーマとしたセミナーを共催するなどの取組みも進めています。(テーマ例:「アジアの国内観光の再開と長期戦略」、「持続可能なステイケーションとは」、など)

【TedQual認証プログラムとは?】

TedQualとは、国連世界観光機関(United Nations World Tourism Organization:UNWTO)が実施する観光学教育、研究、訓練プログラムの質向上を目的とした認証制度。観光の振興・発展により世界経済的発展、国際平和、人権尊重などに寄与する事が目的。UNWTOが制定する100項目以上の厳しい選考基準をクリアした教育・研究機関のみが取得することができます。

【国連世界観光機関(UNWTO)について】

UNWTOは、1975年1月に観光に関する国際機関として設立され、2003年に国連の専門機関に移行し、観光に関する世界最大の国際機関です。観光の地位・競争力の向上、持続可能な観光の推進、観光を通した貧困削減や開発の推進等を支援しています。 UNWTOウェブサイト http://www2.unwto.org/ (英語のみ)